

題名ポータル観光案内機器

目的と背景

- 旅行の計画に悩む人やマナーリする人も多く手軽に旅行に行けるようになってもらいたい
- 地元住民及び転入してきた住民に対しての土地の理解の再認識
- 旅行先及び住民のバッテリー切れを防ぐ
- 旅行者及び住民に対して突発的に必要な情報の提供
例 緊急対応ができる病院
トイレの情報(和式 洋式 子供トイレのありなしなど)
- 複数言語に対応することで地方にも外国人が行きやすくなる

提案内容

ローカルサイトが入っているモバイル機器のレンタル
駅や観光案内所に充電機器を設置しどこでもレンタルできるようにする
充電機器がある場所ではどこでも返却可能

- 1 USB型 値段500円 充電時間6時間

小型のUSB位の大きさを情報機器(パソコン、スマホ、タブレット等)に繋げることでローカルサイトを情報機器で見ることができる。ローカルサイトから一般のサイトに移動できる。

- 2 一体型 値段800円 充電時間5時間

5~7インチの画面と充電器が一体化しているタイプ。いつでもローカルサイトが見れる。しかし単体では一般のサイトに入れない。機器にコードをつけることで充電機として使用できる。こちらも情報機器と繋げる事で一般のサイトに移動できる。充電コードは充電機器から取り出す方式

サイトの内容

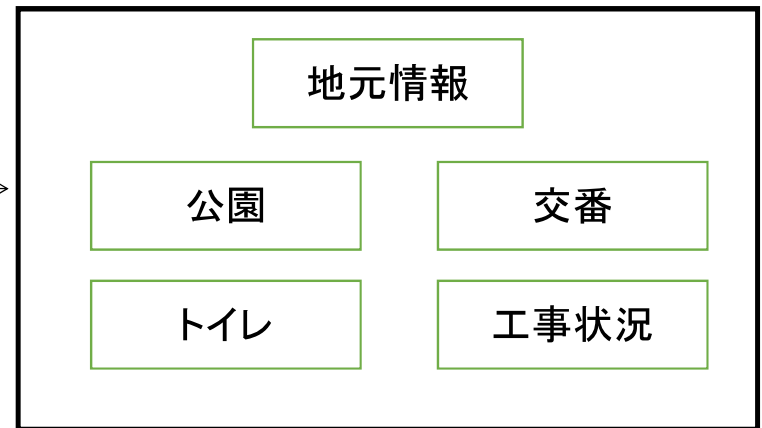
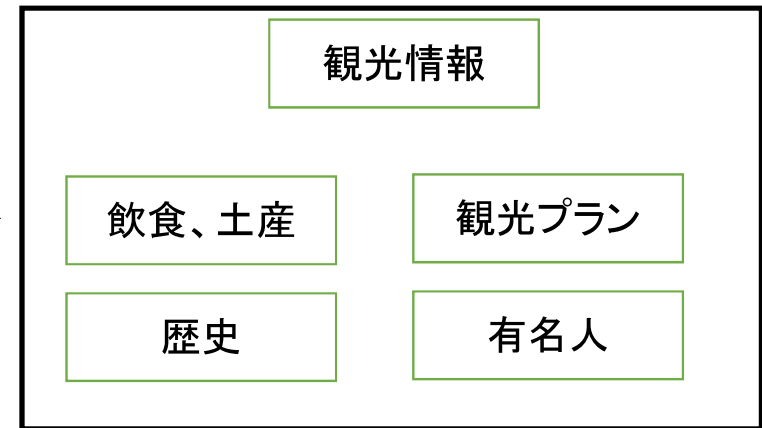
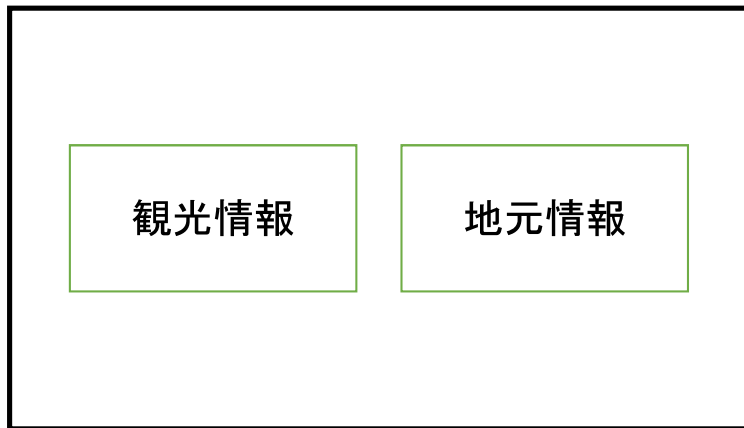
観光用

- おすすめの飲食店や周辺の観光地、名産品が解る
- いくつかの旅行プランの提案（値段と時間等が載っている）
- 地元のミュージシャンが解り、その人の音楽が視聴できる
- 昔の情報、歴史が解る。昔の写真も見れる
- 美術館・博物館情報

一般用

- 子供の遊び場（有料施設やおすすめの公園等）
- 交番と迷子センターの一覧が乗っている
- 緊急対応してくれる病院等が解る
- トイレの場所が解る（和式 洋式 子供トイレ 障害者トイレのありなし）
- 宅配可能な店舗情報
- 近隣の工事状況（通行止めなど）

画面例



初めは大きく二つに分けそれぞれを
タッチするとより詳しく見れるようにする

対象

旅行者 地元の住民

問題点

専用の機器を作成しないといけない

情報を集めるのに手間がかかる。また作成した後も定期的にサイトを更新しなければならない。